

様式4

## 研究インターンシップ実施計画書

〇〇〇〇年〇月〇日

岩手大学大学院連合農学研究科長 殿

主指導教員 連大 太郎  
(配属大学： 〇〇大学 )

下記の機関で研究インターンシップを履修させてよろしいか確認願います。

記

履修学生氏名 連大 花子 (男・女)

受入機関名 〇〇大学〇〇研究センター

受入機関住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇の〇

受入指導者氏名・役職

〇〇 〇〇・准教授

受入機関事務担当者所属・氏名：〇〇研究センター・ 〇〇 〇〇

電話：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 F A X：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

Eメールアドレス：〇〇〇@〇〇.〇〇.〇〇.jp

- ① 研修テーマ：農村景観の計量的評価に関する調査プロセスの把握
- ② 実施予定時期：〇〇〇〇年〇月〇日 (〇) ～〇〇〇〇年〇月〇日 (〇) (〇週間)
- ③ 研修の主な目的：履修学生の研究（集落における農業生産活動の分析）を、生産活動だけでなく農村景観 の視点からも捉えられるように視野を広げるきっかけを与える。
- ④ 受け入れ先の状況：同センターの受入研究員が所属する研究室では、農村景観に関する多くの研究実績をあげており、調査プロセスを体験させる研修の場として適している。
- ⑤ 研修内容：研究員に同行し、同センターの調査フィールドでの調査活動、とりわけ写真景観情報の 取得、住民による景観評価の手法、調査結果の解釈の仕方等を体験させ、研究活動全体の イメージを把握させる。